



学校以外の「教育」って  
どんなのがあるんだろう？



地域の人と一緒に  
地域づくりをしてみたい！



「学校」を一度外の世界  
から見てみたいなあ。



公務員のまま  
教育施設で働いてみたい！

# 御存知ですか？北海道教育委員会 社会教育主事

## 「社会教育主事」とは…

「社会教育」とは、学校の教育課程として行われる教育活動を除き、主として青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動（体育及びレクリエーション活動を含む）を指し、対象は幼児から高齢者まで多岐にわたります。具体的には、**青少年教育施設での体験活動や、地域住民向けまちづくりワークショップ**なども「社会教育」が関係しています。

「社会教育主事」は、これらの企画・立案・運営や、地域活動を担うリーダー・団体等に対し指導・助言を行う役割を担います。

## 「北海道教育委員会の社会教育主事」とは…

**北海道教育委員会の社会教育主事**は、教員経験を生かし、社会教育の現場で勤務する役職です。道内の教育施設（各ネイパル等）や市町村教育委員会、教育局などに勤務し、子どもたちの体験活動機会創出や、学校と地域をつなぐ役割が期待されています。

特に、コミュニティ・スクールの普及に伴い、「地域とともにある学校づくり」や「学校を核とした地域づくり」を推進する上で、今、改めて注目されています。



元 オホーツク管内小学校教諭  
現 教育局社会教育主事

教員時代、「社会教育主事」という役職があることは知らなかったが、教頭先生に「こんな世界もあるんだよ」とお話を聞き、興味を持った。

実際に社会教育主事として働いてみると、学校では出会えない人と出会い、自分自身で見える世界が格段に広がり、「教育」を改めて考えることができたと同時に、人間としての幅が広がった気がする。

学校ではできない教育活動を考えることがとても新鮮で楽しく、同時に、今の学校や教員に求められることを再確認できた。

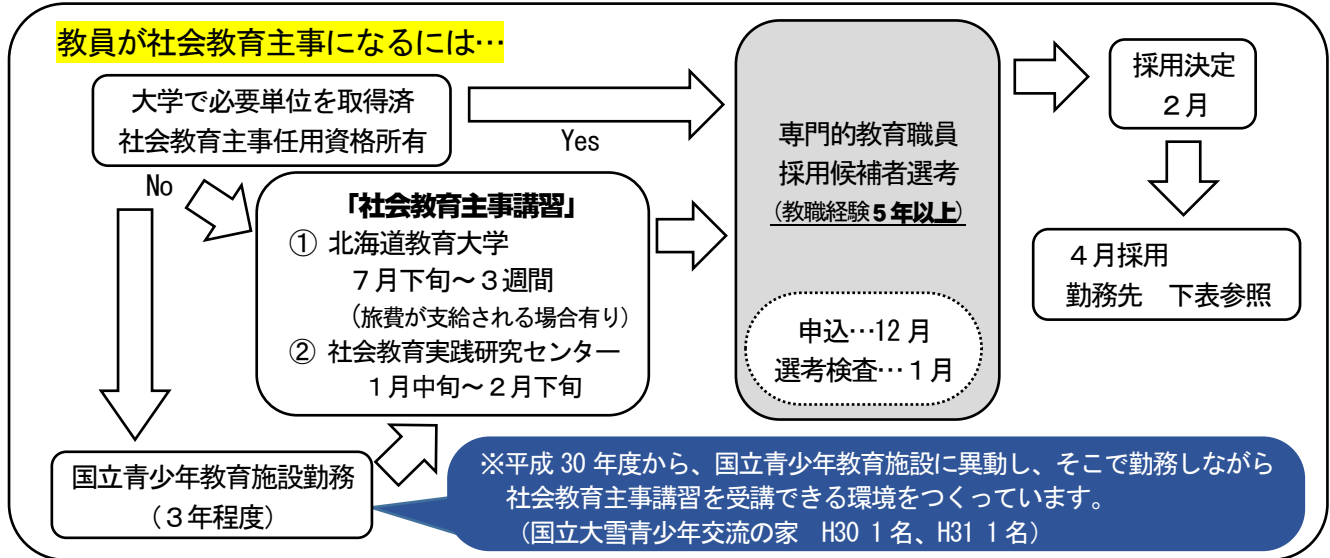
道内で60名以上の「北海道教育委員会の社会教育主事」が、様々な立場で子どもたちのために頑張っています！（詳しくは裏面を御覧ください）

北海道教育委員会  
（十勝教育局）

### 【問合先】

〒080-8588 帯広市東3条南3丁目  
北海道教育庁十勝教育局教育支援課社会教育指導班  
電話（0155）26-9243（平日8：45～17：30）

## 北海道教育委員会の社会教育主事になるには・・・



## 勤務先と職務について

(1)	道立青少年教育施設 (道内6箇所) 国立青少年教育施設 (道内2箇所)	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境学習、自然体験学習等の各種体験事業の企画・運営</li> <li>施設の運営、利用者への諸活動提供</li> <li>宿泊研修実施校へのプログラム提案</li> </ul>
(2)	市町村派遣 ※H31/4/1現在、道内10市町村に派遣中 (任期は3年間が基本)	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会教育の推進 (社会教育関係団体への指導助言)</li> <li>市町村教育委員会主催事業の企画立案と運営</li> <li>社会教育計画等の作成</li> </ul>
(3)	教育局 (道内14管内) 本庁 (札幌市)	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会教育を行う市町村や団体への指導支援</li> <li>地域課題に対応する社会教育施策の立案</li> </ul>



ネイバルでの子どもたちを対象とした事業



中高生を対象としたリーダー研修会



社会教育関係の研修会の運営

**教員経験を生かしたみなさんの力が社会教育には必要です！！**

### 【本件に関するお問合せ先】

十勝教育局教育支援課社会教育指導班 (帯広市東3条南3丁目 十勝合同庁舎4階)

電話 0155-26-9243 (直通)

担当 佐々木 直人 (元・中学校教諭) ・ 平下 祐哉 (元・小学校教諭)

E-mail sasaki.naoto@pref.hokkaido.lg.jp